

## 組合 Q & A

### 社長と理事長の違いは何か

初めて理事長に選ばれた。社長と理事長の違いがわからない

社長と理事長はともに組織のトップですが、実際にはかなり違いがあります。

#### 一 社長と理事長の違いを生む根本

会社を構成するのは株主です。組合を構成するのは組合員です。株主は株価と配当にしか興味がありませんが、組合員は組合事業そのものに興味を持っています。

この株主と組合員の違いが社長と理事長の違いを生む根本ということになります。根本的な違いをさらに際立たせているのが、中小企業では社長がオーナーであるという点です。

組合は一人の出資は二五%までで、理事長が組合の所有者になることは有りませんが、中小企業

では社長が会社の所有者ということとは珍しくありません。

#### 二 社長の力の源

中小企業の社長の力の源はオーナーである点にあります。

このパワーを背景に、社長は役員人事も経営計画も自由に決めることができます。社長の交代も自分の意思で決め、長期にわたって社長を務め、会社経営に専念し、会社の仕事を熟知した存在です。

#### 三 理事長の力の源

組合の場合にも、親会社が協力会社を組織し、親会社の社長が理事長になるケースのように、大きな力を持った理事長もまれにいます。しかし、一般的には、組合員の支持で選ばれた理事の中から、互選によって理事長が決まるというのが普通です。パワーの源は、組合員・理事からの支持です。

#### 四 実務上の相違点

以上のような違いから生ずる実務上の相違点は、経営計画と役員人事にあらわれます。

社長は、経営計画を自分で立案し、実行し、失敗の責任も社長が負います。

理事長は事業計画・収支予算を理事と事務局の協力を得て立案

し、総会で組合員の承認をもらいます。組合員は事業の利用者として組合経営に直接タッチできるわけです。その計画の範囲内で業務執行するのが理事長の役目です。

役員人事についても相違しています。副理事長などの役付理事は理事会の互選です。会社も同じですが、実態は社長の指名を取締役会で承認するだけです。組合では、理事長が指名してもそのまま承認されるかは疑問です。

社長も理事長も、会社・組合の業務に関する一切の権限を有する存在ですが、その権限の実態には大きな違いがあるように感じます。組合は民主的な運営が確保された法人といえます。

### ポイント

★組合の経営計画は、総会の承認事項

#### 中小企業組合理事のための Q & A

清水透著・2010年5月25日（新訂）  
第1版第1刷発行より転載。

◎ご購入のお申込み等、図書についての詳細は全国中小企業団体中央会のホームページをご参照下さい。（トップページ▽中央会の出版刊行物）

### 組合士検定にチャレンジ!!

Q 加入・脱退、出資・持分に関する正誤問題です。

【第1問】加入申込があった場合、組合がそれを承諾するかしないかは、組合の自由な判断による。

【第2問】脱退した組合員は、その持分の全額の払戻請求権を取得する。

【第3問】事業協同組合の1組合員の出資口数は、出資総口数の100分の20を超えてはならない。

【第4問】脱退した組合員の持分は、脱退した事業年度末の組合財産によって決まる。

【第5問】組合員は、組合の資本充実の観点から、組合を脱退するとき以外、いかなる場合も出資口数の減少を請求することができない。

【第6問】組合員は、組合の承諾なく、その持分を他人に譲渡することができない。

《解答》

【第1問】×（新規加入者の承諾は、組合が自由に行えるわけではない。拒否する場合は「正当な理由」が必要になる。正当な理由としては、組合の共同施設の稼働状況がいつかは、新規加入者を許さない状況にある場合などが考えられる。）  
【第2問】×（脱退した組合員は、持分の払戻請求権を取得するが、法文上「持分の全部又は一部の払戻を請求することができる」とあるので、定款で一部の払戻の規定を置くことができる。したがって、持分の全額ではなく、出資額を限度とするなど持分の一部の払戻請求権になることもある。）  
【第3問】×（一般の組合においては、1組合員の出資は100分の25までに制限されており、20%ではない。最高持ち口数の特別なケースとして、組合員の脱退・合併などの場合、総会で特別議決で最高持ち口数の限度を35%まで引き上げることが認められている。また、組合員数が3人以下の組合では、この規定そのものが適用されない。）  
【第4問】○  
【第5問】×（組合員は、次の場合、定款で定めるところにより、事業年度の終わりに於いて、出資口数を減少させることができる。①事業を休止したとき②事業の一部を廃止したとき③その他やむを得ない事由があるとき④「やむを得ない事由」については、理事会の判断によることになる。）  
【第6問】○